

あさくさハッピー連コンサート



あさくさハッピー連とは・・・

2020年のオリンピックパラリンピックに向けて、クールジャパンの一環として、東京を盛り上げるために最大級の観光地浅草をテーマにした浅草音頭が生まれました。それを表現するのが、【あさくさハッピー連】です。

台東区内での福祉施設などへの慰問活動をはじめとして、地元の催しで出演など、地域活性化活動を展開しています。



【日時】2018年1月25日（木）17:00～17:40

【場所】がん研有明病院1階ホスピタルストリート



がん研有明病院
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

【プログラム】

- ♪. 浅草音頭
 - ♪. あざみの唄
 - ♪. 柔
 - ♪. しのぶ情け舟
 - ♪. 星の流れに
 - ♪. バラが咲いた
 - ♪. 人生相撲
 - ♪. 花
 - ♪. 憲法松の一生～産駒千両入り～
- あさくさハッピー連
 - 中村紀久子
 - みどりみき
 - みどりみき
 - かなりや
 - かなりや
 - 吉永龍生
 - 鈴木美幸
 - 上野さゆり

<プロデューサー> 世志凡太

【あさくさハッピー連プロフィール】



作曲家、作詞家、俳優、コメディアンなどさまざまな肩書を持つ。世志凡太氏が徳間ジャパンコミュニケーションズからCD『浅草音頭』を発売。この曲は「つくばエクスプレス開通10周年」を記念してリリースされたものだが、それを再リリースして売り出すことになった。

剣劇女優の浅香光代さんが振付監修を担当する。歌謡曲、演歌、CDが売れない時代において歌謡曲界に一石を投じようと、2～3人の少人数で歌うのではなく、マスコミやメディアを動かす説得力を出すためジャンルを問わないプロ歌手を集結させて、50名の歌い手で編成し、賑やかに歌う。歌い手は中川美恵、かわちゆみこ、鈴木美幸、内川ひろみ、上野さゆりなど。

このご当地ソングは、浅草各商店街の理事長らより「浅草の発展のためになるなら喜んで応援したい」との快諾を得て、その他、台東区、カラオケDAM、首都圏新都心鉄道つくばエクスプレスの支援も得た。世志氏は「これを契機にさまざまな露出に力を入れ、浅草をさらに発展させていきたい」と意気込む。

【ホスピタルコンサートのご報告】



2017年最初のホスピタルコンサートは、剣劇女優の浅香光代さん振付・監修、世志凡太さんプロデュースの、ジャンルを問わないプロ歌手を集結させた50人のグループ“あさくさハッピー連”の皆さまをお迎えして開催いたしました。1曲目の「浅草音頭」では出演者の皆さま全員が真っ赤な法被を着て登場してくださり、会場の患者さんやご家族と一緒に振付を踊り会場が一体となって楽しむことができました。出演者の皆さまそれぞれの美しい歌声に涙を流して聞いている患者さんの姿もみられ、ホスピタルストリートがあたたかな感動に包まれました。浅草大衆劇が大好きという下町出身の患者さんは大喜び、6名の出演者の皆さまと「浅香光代の6番目の亭主！」と自己紹介をしてくださった世志凡太さんの軽快な楽しい司会には会場の皆さまからも驚きの声があがり、感動の涙と笑顔にあふれる素晴らしいコンサートとなりました。あさくさハッピー連の皆さま、ありがとうございました！